

令和3年度 いじめ防止標語コンクール

優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています

南部町立名川中学校 1年 松本 佳恋

※受賞当時の学校と学年です

優秀賞作品

画面から とび出す言葉 胸をさす

地域と学校はパートナー

地域学校協働活動を紹介します!

地域学校協働活動とは?

地域学校協働活動とは、「**学校を核とした地域づくり**」を目指し、地域住民や学生、保護者、企業等の幅広い参画を得て、**地域と学校が連携・協働して行う様々な活動**のことです。

地域住民と先生方がお互いに手を取り合い、同じ目標に向かって継続して活動することで、学校においては、子どもたちの地域に対する理解や関心が深まり、コミュニケーション能力が向上するなど、子どもたちの健やかな成長につながります。また、地域にとっても、活動自体が住民にとっての生きがいにもなり、地域の活性化や教育力の向上にもつながります。地域学校協働活動は、学校と地域のお互いにとって、まさにWIN-WINな取組です。



地域や学校での活動を紹介します!

青森市浦町中学校区



世代を超えたグループワーク

自分たちが住むこれからの「まちづくり」について、小学生、中学生、大学生、地域住民が意見交換しました。小・中学生からは「もっと地域のことを知りたいし、地域の方の手助けになることをしたい」、大学生からは「イベントを休日に開催するなどし、子育て世代の方が参加しやすくなるよう工夫したい」などの意見が出されました。世代間の交流が、地域活性化のきっかけになっています!

三沢市立古間木小学校



地域住民による絵画教室

夏休みの子どもたちの課題を支援する「ふるまぎゼミナール」の一環として、地域の方々を講師に招いて絵画教室を行いました。子どもたちからは絵が上達したことへの喜びの声、保護者からは指導への感謝の声が聞かれました。地域の方々の熱心な指導により、子どもたちの成長が支えられています!

中泊町立小泊小学校



地元郷土史家から学ぶ地域の学習

地域の歴史や文化について、地元の郷土史家に専門的な説明をしていただきました。子どもたちは、「地域の公園にある像は、2200年程前に中国から日本へ渡来したとされる伝説の人物『徐福』の像だった」など、普段何気なく見ているものにも歴史があると知り、新しい発見やもっと知りたくなったことなどを熱心にメモをしていました。子どもたちが地域のよさに気付くとともに、地域の人との繋がりが増えています!

八戸市立柏崎小学校



高校生による学習支援

夏休みを利用して、学習会を行いました。最初は緊張していた子どもたちも、高校生の温かい指導により次第に笑顔で学習に取り組むようになり、子どもたちと高校生との交流が深まりました。お兄さん・お姉さんたちとの交流が、子どもたちのコミュニケーション能力の向上につながっています!

県教育委員会では、令和5年1月、「**地域学校協働活動ハンドブック実践編**」を作成し、県内の各学校等に配付しました。県教育委員会ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-shogai/aomorimanabi-e_shogai.html



地域との連携を担う教職員研修



学校が地域と連携・協働する必要性や地域連携を担う教職員等としての役割について学ぶ研修会を、県内6地区で開催しました。

このうち、東青地区と三八地区では、大阪府で長年、学校・地域・家庭を結ぶ活動をされている、ゆめ☆まなびネット代表の大谷裕美子氏を講師に迎え、講義を行いました。

「子どもは“学校の子”であると同時に“地域の子”です」という講師の言葉に参加者は大きくうなずき、地域との連携の大切さを再認識していました。

